

西上州 黒滝山～九十九谷周遊

記 T野

2017年11月5日

メンバー： T野 N井 S口 Y本 T中M



昨日、碧岩に満足して、高崎駅でT中Mさんと合流して負欠スラブ目指して一路越後へ。清水部落にある快適な山荘で宴会。で、5日の朝！！雨が降っている。しかも1000m以上は雪だったみたいでうっすら山肌が白くなっている。スラブ登りには絶悪な天気だ。こういう時の我々は潔い。負欠スラブは2年越しになってしまったがやはり条件の良い時に登りたい。で、再び西上州へ。

ネットでググった末、行先は黒滝山にした。まずは黒滝山不動寺へ。この寺「よくもまあー！！」という感じの凄い場所に建っている。しかも相当由緒ある寺（1675年開山）のようではなかなか立派な寺だ。またこの場所に戻ってくるので寺の見学は後回しにして出発。

杉林をひと登りで早くも「馬ノ背」という難所だ。高度感抜群のナイフリッジで梯子や鎖がなければ立って歩けないレベル、早速楽しませてくれる。その後も樹林帯の痩せ尾根を楽しく歩くと見晴台。景色が開け西上州の山々が見渡せる。



さらに痩せ尾根を歩くと観音岩。360度景色の良い岩峰だ。昨日登った碧岩も望める。さらに、独特な岩山、妙義山や鹿岳などの怪峰も……。しばらく下ると右側にスッパリ切れ落ちた九十九谷が見渡せるようになる。ここも高度感抜群で紅葉が見事だ。しかし足元は不安定で右にも左にも落ちるとケガでは済まない道が続くので慎重に降りる。途中にある鷹巣山は分岐から1～2分で登れるが道標も何



もない地味なピーク。ただこのピークは下から見上げると絶壁の岩峰らしく、上から見てもすぐ真下に集落が見える。

ここから道は急降下で九十九谷に降り立ち、やがて上底瀬の集落に降り立つ。昔は2階がカイコ棚だったことが想像できる大きな古民家がたくさんある集落だ。今はどうやって生計を立てているのだろうか。

再び林道を登り返せば馬の背の手前で行きの道に合流して周遊終了。黒滝山不動寺に戻ればブラタモリ状態。寺をのんびり見学して今日も楽しかった！！

■写真上 早速現れる難所『馬ノ背』

■写真中上 観音岩山頂。

■写真中下 九十九谷の紅葉！！

■写真下 黒滝山不動寺から望む岩峰と紅葉。

■コースタイム

黒滝山不動寺駐車場（9:20）～（9:43）馬ノ背～（10:27）
観音岩～（10:55）九十九谷～（11:35）集落～（12:15）黒
滝山不動寺（13:00）～（13:10）駐車場

※九十九谷には「右岸尾根」というプチバリルートがあるそうです。次回行ってみたいものです。西上州の11月は魅力が



いっぱいハマリそうです。